

亀岡市行財政改革大綱 2020-2024 実施計画(令和5年度)について

柱 1 質の高い行政サービスの創出

重点取組事項 1-①市民目線に立った窓口サービスの構築

実施計画シート							
No.	1	取組項目	窓口サービスの充実・事務改善				
所管課	企画調整課・市民課		関係課	保険医療課、高齢福祉課、障がい福祉課、税務課、情報政策課、窓口業務関係課			
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口で提出する書類の簡素化や市民への効率的な案内方法等について、充実、事務改善を図る。 ・死亡届に伴う各種手続きについて、事前予約制による職員派遣型ワンストップ（※）窓口として、おくやみ窓口を設置する。 						
期待される効果	窓口業務の見える化と効率化により、待ち時間を減少させる。複雑な手続きが座って落ち着いた環境で出来る。高齢の遺族も安心して手続きが出来る。						
		計画年度	R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	①窓口業務のあり方の検討						
	対象となる窓口業務の洗い出し（庁内調査）		準備	実施	実施		
	他市の状況調査		準備	実施			
	窓口業務のあり方の検討・改善			準備	実施	実施	実施
	②おくやみ窓口の設置						
	各業務の対応時間確認、連携方法の検討、業務フロー決定		実施				
	設置場所・設備関係の調査 設備の設置		実施				
おくやみ窓口の運用			実施				
目標指標	数値目標	見直しを検討・改善した窓口業務数	—	—	1	2	2
		おくやみ窓口の設置	90%	100%	—	—	—

進捗管理シート				
R2年度 実施状況	上半期	計画	【②おくやみ窓口の設置】 各業務の対応時間確認、連携方法の検討 設置場所、設備関係の調査	実績 【②おくやみ窓口の設置】 おくやみ窓口開設に向けた調査(手続き項目、手続き内容、所要時間、課題等)おくやみ窓口に係るワーキング会議の開催(窓口の運用、課題、設置場所の検討等)
	下半期	計画	【②おくやみ窓口の設置】 業務フロー決定 設備の設置	実績 【②おくやみ窓口の設置】 おくやみ窓口に係るワーキング会議の開催(業務フロー決定、設置に係る詳細の検討等)設備の設置(レイアウト変更、諸設備工事)、おくやみ窓口開設の試行運用開始
R3年度 実施状況	上半期	計画	【①窓口業務のあり方の検討】 他市の状況等の分析 【②おくやみ窓口の設置】 利用者アンケートの実施	実績 【①窓口業務のあり方の検討】 他市の状況調査 【②おくやみ窓口の設置】 利用者アンケートの実施、ワーキング会議の開催(改善点の洗い出し・試行運用状況の分析等)、本格稼働、広報の実施
	下半期	計画	【①窓口業務のあり方の検討】 他市の状況等の分析、対象となる窓口業務の洗い出し（庁内調査） 【②おくやみ窓口の設置】 おくやみ窓口の運用状況の検証	実績 【①窓口業務のあり方の検討】 対象となる窓口業務を検討していくため、先進事例の調査を実施 【②おくやみ窓口の設置】 ワーキング会議の開催（運用状況の確認、インターネット予約の開始時期の決定）、インターネット予約の開始
R4年度 実施状況	上半期	計画	【①窓口業務のあり方の検討】 対象となる窓口業務の検討	実績 【①窓口業務のあり方の検討】 庁内各課の窓口業務の事務改善、デジタル化の状況調査の実施
	下半期	計画	【①窓口業務のあり方の検討】 窓口業務のあり方の検討（窓口のデジタル化の推進）	実績

※ワンストップ…1カ所の窓口カウンターで手続きすること。

進捗管理シート								
R5年度 実施状況	上半期	計画	【①窓口業務のあり方の検討】 窓口業務のあり方の検討（窓口のデジタル化の推進）				実績	
	下半期	計画	【①窓口業務のあり方の検討】 窓口業務のあり方の検討（窓口のデジタル化の推進）				実績	
実施結果の 自己評価	評価							
	達成度	計画		目標		目標 (実績値)		
未達成の原因と 今後の取組								
今後の方向性			コメント					
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I計画		II目標		III妥当性		

進捗管理シート（詳細版）	
令和5年度 上半期の計画内容	<p>【①窓口業務のあり方の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口のデジタル化の推進 窓口用タブレット端末の運用 ・令和4年度に引き続き、窓口改善及びデジタル化の実施状況調査を行う。 ・各課窓口現況調査を実施し、課題や解決策を検証する。 ・利用者アンケート調査を実施し、市役所を利用した市民等の意見を聞き取り改善点を探る。
令和5年度 下半期の計画内容	<p>【①窓口業務のあり方の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上半期に実施した調査結果を検証し、導入可能な窓口改善の検討を進める。

柱 1 質の高い行政サービスの創出

重点取組事項 1-②市民協働・公民連携による行政サービスの提供

実施計画シート

No.	2	取組項目	市政情報の共有化と広報、広聴機会の充実				
所管課	広報プロモーション課	関係課	情報発信を行う各課				
取組内容	市政情報の市ホームページ、SNS等による積極的な発信						
期待される効果	積極的な発信によって市政情報を共有し、市民の市政への参画の促進を図る。						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	情報発信に対するレスポンス数の調査		実施	実施	実施	実施	実施
	調査結果を踏まえた今後の方向性の検討・見直し		実施	実施	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	市ホームページへのアクセス件数、SNSフォロワー数の年度総計	310,000	315,000	640,000	640,000	640,000

進捗管理シート

R2年度 実施状況	上半期	計画	情報発信に対するレスポンス数の調査	実績	市ホームページへのアクセス件数、SNSフォロワー数の総計（上半期） 512,982件
	下半期	計画	情報発信に対するレスポンス数の調査 調査結果を踏まえた今後の方向性の検討・見直し	実績	市ホームページへのアクセス件数、SNSフォロワー数の総計（下半期） 258,953件 ホームページのリニューアルに向け精査・検討を行った。
R3年度 実施状況	上半期	計画	情報発信に対するレスポンス数の調査	実績	市ホームページへのアクセス件数、SNSフォロワー数の総計（上半期） 383,050件
	下半期	計画	情報発信に対するレスポンス数の調査 調査結果を踏まえた今後の方向性の検討・見直し	実績	市ホームページへのアクセス件数、SNSフォロワー数の総計（下半期） 400,301件
R4年度 実施状況	上半期	計画	情報発信に対するレスポンス数の調査	実績	市ホームページへのアクセス件数、SNSフォロワー数の総計（上半期） 304,726件
	下半期	計画	情報発信に対するレスポンス数の調査 調査結果を踏まえた今後の方向性の検討・見直し	実績	

進捗管理シート

R5年度 実施状況	上半期	計画	情報発信に対するレスポンス数の調査				実績	
	下半期	計画	情報発信に対するレスポンス数の調査 調査結果を踏まえた今後の方向性の検討・見直し				実績	
実施結果の 自己評価	評価							
	達成度	計画		目標		目標 (実績値)		
未達成の原因と 今後の取組								
今後の方向性			コメント					
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性		

進捗管理シート（詳細版）

令和5年度 上半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信に対するレスポンス数の調査 市ホームページのページビュー数（TOPページ基準）、SNS（Facebook、LINE、Instagram）フォロワー数の総計をレスポンスの指標値とし、増減と動向を調査する。
令和5年度 下半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信に対するレスポンス数の調査 調査結果を踏まえた今後の方向性の検討・見直し 上半期、下半期の結果（傾向）を踏まえ、シティプロモーション事業に活用する。

柱 1 質の高い行政サービスの創出

重点取組事項 1-②市民協働・公民連携による行政サービスの提供

実施計画シート

No.	3	取組項目	市民協働の推進				
所管課		市民力推進課	関係課	全課			
取組内容	職員や市民、事業者等に対して地域の課題解決の必要性やそのための市民活動と協働について理解を広める手法を検討し、実施する。						
期待される効果	市民活動に参画する機運が高まり、関わる人が増える。						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	市民活動と協働について理解を深める手法の検討・知る機会の創出		実施	実施	実施	実施	実施
	地域課題の共有と課題解決に向けた協働の促進		準備	実施	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	-		-	-	-	-

進捗管理シート

R2年度 実施状況	上半期	計画	市民活動や協働に関する事例の提供	実績	亀岡市ホームページやコミュニティ紙における広報
	下半期	計画	まちづくりに関するフォーラムの開催	実績	市民活動団体へのアンケートの実施
R3年度 実施状況	上半期	計画	まちづくりワークショップの開催（1回） 市民活動や協働に関する事例の提供 市民・事業者アンケート実施準備	実績	亀岡市ホームページにおける広報 事業者向けアンケートの実施に向けた検討 まちづくり協働推進委員会の実施
	下半期	計画	まちづくりワークショップの開催（1回） 市民活動や協働に関する事例の提供 市民・事業者アンケート実施	実績	亀岡市ホームページにおける広報、まちづくり協働推進委員会の開催（2回）、まちづくりワークショップの開催（1回）、事業者向けアンケートの実施
R4年度 実施状況	上半期	計画	まちづくりワークショップの開催（1回） 市民活動や協働に関する事例の提供	実績	亀岡市ホームページにおける広報、まちづくり協働推進委員会の開催（1回）、まちづくりワークショップの開催（1回）
	下半期	計画	まちづくりワークショップの開催（1回） 市民活動や協働に関する事例の提供 市内各地域の特性にあった市民活動推進方法の検討	実績	

進捗管理シート

R5年度 実施状況	上半期	計画	まちづくりワークショップの開催（1回） 市民活動や協働に関する事例の提供 中間支援組織の機能強化に向けた協議・検討				実績	
	下半期	計画	まちづくりワークショップの開催（1回） 市民活動や協働に関する事例の提供 中間支援組織の機能強化に向けた協議・検討				実績	
実施結果の 自己評価	評価							
	達成度	計画		目標	—	目標 (実績値)	—	
未達成の原因と 今後の取組								
今後の方向性			コメント					
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性		

進捗管理シート（詳細版）

令和5年度 上半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに関するワークショップの開催（1回） 市民や市内事業者、自治会関係者などを対象として、既存の活動を知り、市民活動に興味を持ち、活動を始めるきっかけとするためのワークショップを実施する。 ・市民活動や協働に関する事例の提供 実際に亀岡市内や他自治体で取り組まれている市民活動や協働の事例を市民向けや庁内職員向けに発信し、市民活動への興味、関心を高める。 ・かめおか市民活動推進センター機能強化に向けた協議・検討 中間支援組織としてのかめおか市民活動推進センターの相談・コーディネート等業務の強化による地域の課題解決に向けた協働の促進を目的にセンターと協議・検討を行う。
令和5年度 下半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに関するワークショップの開催（1回） 市民や市内事業者等を対象として、市民活動や協働の意義について感じ、地域の課題に気付き、解決方法について考えるワークショップを実施する。 ・市民活動や協働に関する事例の提供 実際に亀岡市内や他自治体で取り組まれている市民活動や協働の事例を市民向けや庁内職員向けに発信し、まちづくりに関する意識の向上を図る。 ・かめおか市民活動推進センター機能強化に向けた協議・検討 中間支援組織としてのかめおか市民活動推進センターの相談・コーディネート等業務の強化による地域の課題解決に向けた協働の促進を目的にセンターと協議・検討を行う。

柱 1 質の高い行政サービスの創出

重点取組事項 1-②市民協働・公民連携による行政サービスの提供

実施計画シート							
No.	4	取組項目	公民連携によるまちづくり				
所管課	企画調整課		関係課	全課			
取組内容	民間企業等との連携、民間活力の導入について検討し、公民連携によるまちづくりを進める。						
期待される効果	民間活力を導入することで、行政サービスの質の向上を図る。						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	民間企業等との連携、協定締結の推進		実施	実施	実施	実施	実施
	包括協定（※）に基づく施策の推進		実施	実施	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	-		-	-	-	-

進捗管理シート					
R2年度 実施状況	上半期	計画	民間企業等との連携、協定締結の推進 包括協定に基づく施策の推進	実績	民間企業等との連携、協定締結 新たな包括協定の締結に向け、1社と具体的な協議を進行
	下半期	計画	民間企業等との連携、協定締結の推進 包括協定に基づく施策の推進	実績	民間企業等との連携、協定締結 上半期に協議を進行していた1社と包括協定を締結 民間企業等との連携・協定締結状況の調査
R3年度 実施状況	上半期	計画	民間企業等との連携、協定締結の推進 協定等に関する課題把握	実績	民間企業等との連携、協定締結の推進 協定等に関する状況及び課題把握のための調査
	下半期	計画	民間企業等との連携、協定締結の推進 他市の公民連携の取組事例の調査及び調査結果の共有	実績	民間企業等との連携、協定締結の推進 協定等に関する状況及び課題把握のための調査、他市の公民連携に関する取組事例調査・結果の共有
R4年度 実施状況	上半期	計画	民間企業等との連携、協定締結の推進 協定に関する状況把握	実績	上半期の協定締結状況及び連携協定の活用状況の調査実施 包括協定を3件締結
	下半期	計画	民間企業等との連携、協定締結の推進 協定締結結果の検証	実績	

※包括協定…特定の分野に限ることなく、幅広い分野において協力しながら、取組を進めるために締結する協定のこと。

進捗管理シート								
R5年度 実施状況	上半期	計画	民間企業等との連携、協定締結の推進 協定に関する状況把握				実績	
	下半期	計画	民間企業等との連携、協定締結の推進 協定締結結果の検証				実績	
実施結果の 自己評価	評価							
	達成度	計画		目標	—	目標 (実績値)	—	
未達成の原因と 今後の取組								
今後の方向性		コメント						
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性		

進捗管理シート（詳細版）	
令和5年度 上半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上半期に新たに締結した民間企業等との協定締結状況の調査実施 ・これまでに締結した連携協定の活用状況の調査実施
令和5年度 下半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・下半期に新たに締結した民間企業等との協定締結状況の調査実施 ・これまでに締結した連携協定の活用状況の調査実施 ・包括協定に基づく施策推進状況の調査実施 ・各調査結果の庁内周知

柱 2 職員力の最大化

重点取組事項 2-①分野横断的な組織体制の構築

実施計画シート							
No.	5	取組項目	庁内連携システムの確立				
所管課	企画調整課		関係課	全課			
取組内容	様々な行政課題に対応するため、プロジェクトチームやワーキンググループ等を活用し、課を越えた横の連携を強化する。 組織の活性化と行政運営の効率化を図るため、プロジェクトチーム等の設置のあり方を見直す。						
期待される効果	横の連携を強化することで、施策の推進や行政課題の解決を図る。						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用		実施	実施	実施	実施	実施
	プロジェクトチーム、ワーキンググループの現状及び課題の把握		実施	実施	実施		
	プロジェクトチーム、ワーキンググループ設置のあり方を見直し			準備	実施	実施	実施
	多様な連携方法の検討・試行					実施	実施
目標指標	数値目標	-	-	-	-	-	-

進捗管理シート						
R2年度 実施状況	上半期	計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用	実績	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用	
	下半期	計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 現状及び課題把握のための調査	実績	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 プロジェクトチーム、ワーキンググループ等の活用状況についての調査	
R3年度 実施状況	上半期	計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 現状及び課題把握のための調査	実績	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 現状及び課題把握のための調査	
	下半期	計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 調査結果の分析	実績	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用、 現状及び課題把握のための調査・課題の整理	
R4年度 実施状況	上半期	計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 現状及び課題把握のための調査（令和3年度に 設置のプロジェクトチーム等）	実績	上半期の設置状況及びこれまでに設置したプロ ジェクトチーム、ワーキンググループの活用状 況の調査実施	
	下半期	計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 課題を改善していくための方策を検討	実績		

進捗管理シート

R5年度 実施状況	上半期	計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 運用マニュアルの作成				実績	
	下半期	計画	プロジェクトチーム、ワーキンググループの活用 運用マニュアルの庁内周知				実績	
実施結果の 自己評価	評価							
	達成度	計画		目標	—	目標 (実績値)	—	
未達成の原因と 今後の取組								
今後の方向性		コメント						
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性		

進捗管理シート（詳細版）

令和5年度 上半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上半期の設置状況及びこれまでに設置したプロジェクトチーム、ワーキンググループの活用状況の調査実施 ・効果的な設置、多様な連携方法による組織の活性化を図るため、プロジェクトチーム、ワーキンググループ等活用に係る統一的な運用マニュアルの作成を進める。
令和5年度 下半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・下半期の設置状況及びこれまでに設置したプロジェクトチーム、ワーキンググループの活用状況の調査実施 ・プロジェクトチーム、ワーキンググループ等活用に係る統一的な運用マニュアルを庁内に周知し、運用を開始する。

柱 2 職員力の最大化

重点取組事項 2-②一人ひとりが能力を発揮できる職場環境づくり

実施計画シート							
No.	6	取組項目	人材の育成、職員研修の充実				
所管課	人事課・市立病院経営企画室		関係課	—			
取組内容	・職員研修や階層別研修、派遣研修等の実施効果の検証や見直し等を行い、職員研修の充実を図る。 ・日々発生する医療の課題に対して、各部署参加の委員会、研修会を実施し、病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力を強化する。						
期待される効果	職員の業務能力の向上、職員の仕事に対するモチベーション向上						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	①人材の育成、職員研修の充実						
	研修計画の策定と運用		実施	実施	実施	実施	実施
	職員研修、他団体への派遣研修		実施	実施	実施	実施	実施
	②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化						
	医療安全管理に係る研修会		実施	実施	実施	実施	実施
	感染対策に係る研修会		実施	実施	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	選択希望制研修の延べ受講者数	100	105	110	115	120
		医療安全管理及び感染対策に係る研修会の実施回数	2	2	3	3	3

進捗管理シート					
R2年度 実施状況	上半期	計画	【①人材の育成、職員研修の充実】 研修計画の策定および運用、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 医療安全管理に係る研修会または感染対策に係る研修会	実績	【①人材の育成、職員研修の充実】 研修計画の策定および運用、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 感染対策に係る研修会の実施
	下半期	計画	【①人材の育成、職員研修の充実】 次年度の研修計画の策定、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 医療安全管理に係る研修会または感染対策に係る研修会		実績
R3年度 実施状況	上半期	計画	【①人材の育成、職員研修の充実】 研修計画の策定および運用、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 医療安全管理に係る研修会または感染対策に係る研修会	実績	【①人材の育成、職員研修の充実】 研修計画の策定および運用、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 医療安全管理に係る自己研修の実施
	下半期	計画	【①人材の育成、職員研修の充実】 次年度の研修計画の策定、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 医療安全管理に係る研修会または感染対策に係る研修会		実績
R4年度 実施状況	上半期	計画	【①人材の育成、職員研修の充実】 研修計画の策定および運用、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 医療安全管理に係る研修会または感染対策に係る研修会	実績	【①人材の育成、職員研修の充実】 研修計画の策定および運用、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 医療安全管理に係る自己研修、感染対策に係る情報発信の実施
	下半期	計画	【①人材の育成、職員研修の充実】 次年度の研修計画の策定、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】 医療安全管理に係る研修会または感染対策に係る研修会		実績

進捗管理シート						
R5年度 実施状況	上半期	計画	【①人材の育成、職員研修の充実】 研修計画の策定および運用、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】医療安全管理に係る研修会または感染対策に係る研修会			実績
	下半期	計画	【①人材の育成、職員研修の充実】 次年度の研修計画の策定、職員研修、他団体への派遣研修 【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】医療安全管理に係る研修会または感染対策に係る研修会			実績
実施結果の 自己評価	評価					
	達成度	計画		目標		目標 (実績値)
未達成の原因と 今後の取組						
今後の方向性			コメント			
行政改革推進 委員会の評価	達成度	① I 計画		II 目標		III 妥当性
		② I 計画		II 目標		III 妥当性

進捗管理シート（詳細版）	
令和5年度 上半期の計画内容	<p>【①人材の育成、職員研修の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度職員研修計画を策定し、運用を行う。 職員研修を実施する。 派遣研修を実施する。 他団体への派遣研修を実施する。 <p>【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療安全管理及び感染対策に係る研修会を1回以上開催する。 質の高い医療を提供するために医療安全に係る研修会を実施し、職員のリスク管理能力、危機管理能力を強化する。 新型コロナウイルス感染症、その他の感染症に係る研修会を実施する。 必要な知識を習得し職員能力を強化して、自治体病院としての役割を果たしていく。
令和5年度 下半期の計画内容	<p>【①人材の育成、職員研修の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度職員研修計画を策定する。 職員研修を実施する。 派遣研修を実施する。 他団体への派遣研修を実施する。 <p>【②病院全体のリスク管理能力及び危機管理能力の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療安全管理及び感染対策に係る研修会を1回以上開催する。 質の高い医療を提供するために医療安全に係る研修会を実施し、職員のリスク管理能力、危機管理能力を強化する。 新型コロナウイルス感染症、その他の感染症に係る研修会を実施する。 必要な知識を習得し職員能力を強化して、自治体病院としての役割を果たしていく。

柱 2 職員力の最大化

重点取組事項 2-②一人ひとりが能力を発揮できる職場環境づくり

実施計画シート							
No.	7	取組項目	人事評価制度の運用				
所管課	人事課	関係課	—				
取組内容	職員のモチベーションや仕事の充実感を高めるような人事評価制度の運用を図る。 また、毎年度の実施状況等に応じてより良い評価制度となるよう、制度の見直しを行う。						
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の主体的な職務の遂行及びより高い能力を持った公務員の育成 ・ 組織全体の士気高揚を促し、公務能率の向上につなげ、住民サービス向上の土台をつくる 						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	人事評価	実施		実施	実施	実施	実施
	<small>(職務目標の設定、スタートアップ面談(目標設定面談)、フォローアップ面談、能力評価、業績評価、総合評価、フィードバック面談(育成面談)、ステップアップ面談)</small>						
	人事評価制度の見直し	実施		実施	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	—	—	—	—	—	—

進捗管理シート					
R2年度 実施状況	上半期	計画	業績評価の「職務目標」の設定、スタートアップ面談(目標設定面談)	実績	業績評価の「職務目標」の設定、スタートアップ面談(目標設定面談)、行動記録表の記入、人事評価研修(評価者・被評価者)の実施
	下半期	計画	フォローアップ面談、能力評価、業績評価、総合評価、フィードバック面談(育成面談)、ステップアップ面談、実施状況・結果の検証	実績	フォローアップ面談、能力評価、業績評価、総合評価、最終評価、フィードバック面談(育成面談)、最終評価結果の開示、ステップアップ面談、実施状況・結果の検証
R3年度 実施状況	上半期	計画	業績評価の「職務目標」の設定、スタートアップ面談(目標設定面談)	実績	業績評価の「職務目標」の設定、スタートアップ面談(目標設定面談)、行動記録表の記入
	下半期	計画	フォローアップ面談、能力評価、業績評価、総合評価、フィードバック面談(育成面談)、ステップアップ面談、実施状況・結果の検証	実績	フォローアップ面談、能力評価、業績評価、総合評価、最終評価、フィードバック面談(育成面談)、最終評価結果の開示、ステップアップ面談、実施状況・結果の検証
R4年度 実施状況	上半期	計画	業績評価の「職務目標」の設定、スタートアップ面談(目標設定面談)	実績	業績評価の「職務目標」の設定、スタートアップ面談(目標設定面談)、行動記録表の記入
	下半期	計画	フォローアップ面談、能力評価、業績評価、総合評価、フィードバック面談(育成面談)、ステップアップ面談、実施状況・結果の検証	実績	

進捗管理シート							
R5年度 実施状況	上半期	計画	業績評価の「職務目標」の設定、スタートアップ面談（目標設定面談）			実績	
	下半期	計画	フォローアップ面談、能力評価、業績評価、総合評価、フィードバック面談（育成面談）、ステップアップ面談、実施状況・結果の検証			実績	
実施結果の 自己評価	評価						
	達成度	計画		目標	—	目標 (実績値)	—
未達成の原因と 今後の取組							
今後の方向性		コメント					
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性	

進捗管理シート（詳細版）	
令和5年度 上半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ○人事評価 <ul style="list-style-type: none"> ・4月 職務目標の設定、スタートアップ面談（目標設定面談） ・4月～9月 業務遂行、行動記録表の記入、人事評価研修 ○人事評価制度の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて見直しに向けた検討実施
令和5年度 下半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ○人事評価 <ul style="list-style-type: none"> ・10月 フォローアップ面談 ・1月 能力評価、業績評価、総合評価、フィードバック面談（育成面談）、ステップアップ面談 ・3月 最終評価の決定、最終評価結果の開示 ○人事評価制度の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて見直しに向けた検討実施

柱 2 職員力の最大化

重点取組事項 2-②一人ひとりが能力を発揮できる職場環境づくり

実施計画シート							
No.	8	取組項目	業務効率を高めるためのICTの活用				
所管課	企画調整課・情報政策課		関係課	全課			
取組内容	効率的で持続可能な行財政運営を推進するため、RPA（※）を始めとする業務の効率化が期待できるICT（情報通信技術）の活用を図る。						
期待される効果	業務の効率化を図り、よりよい市民サービスにつなげる。						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	RPAの活用及び活用業務の拡大		実施	実施	実施	実施	実施
	AI-OCR（※）活用及び活用業務の拡大		実施	実施	実施	実施	実施
	AI（※）の活用検討			実施	実施	実施	実施
	ICTツールの調査研究			実施	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	RPA適用を検討・導入した事務数	3	5	5	5	5

進捗管理シート					
R2年度 実施状況	上半期	計画	RPA、AI-OCR運用 運用ルール策定、シナリオ作成	実績	RPA、AI-OCR運用（特別定額給付金事務等） RPA運用ルールの整理
	下半期	計画	RPA、AI-OCR運用、シナリオ作成 次年度RPA適用業務の検討	実績	RPA、AI-OCR運用、シナリオ作成、 職員研修会実施、次年度RPA適用業務の検討
R3年度 実施状況	上半期	計画	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、シナリオ作成技術者育成トレーニングの実施、AI活用に関する調査 ICTツールの調査研究	実績	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、シナリオ作成技術者育成トレーニング、ICTツールの調査研究、AI議事録の実証
	下半期	計画	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、AI活用に関する調査 ICTツールの調査研究 次年度RPA適用業務の検討	実績	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、AI活用に関する調査 ICTツールの調査研究 次年度RPA適用業務の検討
R4年度 実施状況	上半期	計画	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、シナリオ作成技術者育成トレーニング（操作研修）、AI活用に関する調査、ICTツールの調査研究	実績	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、シナリオ作成技術者育成トレーニング（操作研修）、AI活用に関する調査、ICTツールの調査研究
	下半期	計画	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、AI活用に関する調査 ICTツールの調査研究 次年度RPA適用業務の検討	実績	

※RPA…定型的なパソコン操作をソフトウェア型ロボットにより自動化すること。
 ※AI-OCR…人工知能（学習機能）を搭載した、文字を読み取って文字データへと変換する技術のこと。
 ※AI…人工知能のこと。

進捗管理シート								
R5年度 実施状況	上半期	計画	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、シナリオ作成技術者育成トレーニング（操作研修）、AI活用に関する調査、ICTツールの調査研究				実績	
	下半期	計画	RPA、AI-OCR運用 シナリオ作成、AI活用に関する調査 ICTツールの調査研究 次年度RPA適用業務の検討				実績	
実施結果の 自己評価	評価							
	達成度	計画		目標		目標 (実績値)		
未達成の原因と 今後の取組								
今後の方向性		コメント						
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性		

進捗管理シート（詳細版）	
令和5年度 上半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ○RPA、AI-OCR運用、シナリオ作成、育成トレーニング <ul style="list-style-type: none"> ・ R4までに開発したシナリオの運用 ・ 新たなRPAシナリオの作成（委託2、内製1） ・ AI-OCR単体での活用も促進する。 ・ シナリオ作成技術者育成トレーニング（操作研修）の実施 ○AIの活用に関する調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ AI議事録、AIチャットボットの運用他 ○ICTツールの調査研究 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たなツールの研究、実証運用
令和5年度 下半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ○RPA、AI-OCR運用、シナリオ作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 作成したシナリオの運用 ・ 新たなシナリオの作成（委託1、内製1） ○AI活用に関する調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ AI議事録、AIチャットボットの運用他 ○ICTツールの調査研究 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たなツールの研究、実証運用 ○次年度RPA適用業務の検討

柱 2 職員力の最大化

重点取組事項 2-②一人ひとりが能力を發揮できる職場環境づくり

実施計画シート

No.	9	取組項目	電子決裁の推進				
所管課	総務課	関係課	企画調整課、財政課、会計課				
取組内容	迅速な意思決定と効率的な事務執行のため、電子決裁の浸透と対象範囲の拡大に取り組む。						
期待される効果	事務の効率化・迅速化の推進、コピー使用量及び紙文書の削減						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	運用状況の把握、先行自治体等の調査・研究		実施				
	庁内における推進体制の確保		準備	準備	実施	実施	実施
	環境整備（財務会計システムとの連携、機器の導入、各種規程の見直し）			準備	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	-	-	-	-	-	-

進捗管理シート

R2年度 実施状況	上半期	計画	電子決裁の運用状況の把握 近隣市及び先行自治体の調査・研究	実績	電子決裁の運用状況の把握 近隣市の導入状況の調査
	下半期	計画	課題の整理、効果の試算 庁内推進体制の整備	実績	現状把握と課題の整理 庁内推進体制の整備に向けた検討
R3年度 実施状況	上半期	計画	課題の整理、効果の試算 環境整備（複合機の導入検討）	実績	先行自治体への視察、課題の整理 電子決裁の対象範囲拡大に向けた検討
	下半期	計画	電子決裁操作研修、意識調査	実績	電子決裁操作研修の実施、電子決裁の対象範囲 の拡大
R4年度 実施状況	上半期	計画	電子決裁運用拡大後の効果の検証、課題の整理、ワーキング会議の開催	実績	電子決裁の課題の整理及び財務会計システムとの連携に向けた、新システム等の情報収集
	下半期	計画	財務会計システムとの連携に向けた環境整備	実績	

進捗管理シート							
R5年度 実施状況	上半期	計画	文書管理システム及び財務会計システムの更新に向けた準備・検討			実績	
	下半期	計画	文書管理システム及び財務会計システムの更新に向けたプロポーザルの実施、業者選定等			実績	
実施結果の 自己評価	評価						
	達成度	計画		目標	—	目標 (実績値)	—
未達成の原因と 今後の取組							
今後の方向性			コメント				
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性	

進捗管理シート（詳細版）	
令和5年度 上半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> 電子決裁の推進に向けたデータ連携を実施するため、財務会計システムと文書管理システムの一体的な更新の準備を進める（プロポーザルの実施に向けた準備）。 関係各課（総務課・財政課・情報政策課・会計課・財産管理課他）による検討会議を行う。
令和5年度 下半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> プロポーザルの実施、業者選定及びシステム構築。

※文書管理システム

庁内の意思決定および市予算の支出決定等を行う文書を作成するためのシステム。これまでは伺い文書の表紙作成および文書管理のために活用していたが、電子決裁の導入により、紙に印刷することなく、各職員の業務用PCにおいて閲覧および決裁が可能となった。

※財務会計システム

実際に市予算の支出等を行う伝票を作成するためのシステム。現在、紙で出力した伝票と伺い文書を会計課が審査する運用としており、伝票審査のため、伺い文書についても電子決裁の対象外としている。

柱 3 財政基盤の安定化

重点取組事項 3-①経常的経費の見直し

実施計画シート

No.	10	取組項目	経常的経費を含む事務事業の検証				
所管課	財政課	関係課	全課				
取組内容	経常的経費（※）を含む事務事業の実態を把握、検証した上で、事務事業の取捨選択やスクラップ・アンド・ビルド（※）などを徹底することで、健全で持続可能な財政運営を行う。						
期待される効果	最少の経費で最大の効果を挙げることの徹底						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	財政担当による経常的経費を含む事務事業の見直しや改善・課題点などの検討		実施	実施	実施	実施	実施
	主管課による事務事業の実態把握及び検討		実施	実施	実施	実施	実施
	検討事項の審査		実施	実施	実施	実施	実施
	当初予算など編成事務において事務事業の取捨選択やスクラップ・アンド・ビルドなどの実施		実施	実施	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	経常的経費における事務事業の見直し（検討数）	10	10	10	10	10

進捗管理シート

R2年度 実施状況	上半期	計画	改善・課題点等の検討 主管課による実態把握及び改善・課題点等の検討 検討事項の審査	実績	既存事業の見直しについて各課へ照会 要求上限額配分作業実施 財政最適化に向けた取組開始 当初予算編成等検討開始
	下半期	計画	審査結果に基づく当初予算などの編成	実績	当初予算における要求上限額の決定・通知 当初予算における経常経費の配分決定
R3年度 実施状況	上半期	計画	改善・課題点等の検討 主管課による実態把握及び改善・課題点等の検討 検討事項の審査	実績	既存事業の見直しについて各課へ照会 要求上限額配分作業実施 財政最適化に向けた取組開始 当初予算編成等検討開始
	下半期	計画	審査結果に基づく当初予算などの編成	実績	当初予算における要求上限額の決定・通知 当初予算における経常経費の配分決定
R4年度 実施状況	上半期	計画	改善・課題点等の検討 主管課による実態把握及び改善・課題点等の検討 検討事項の審査	実績	既存事業の見直しについて各課へ照会 要求上限額配分作業実施 財政最適化に向けた取組開始 当初予算編成等検討開始
	下半期	計画	審査結果に基づく当初予算などの編成	実績	

※経常的経費…義務的経費（支出が義務付けられている人件費、扶助費及び公債費の合計）のほか、物件費、補助費等で毎年度継続的に支出される経費のこと。
 ※スクラップ・アンド・ビルド…既存事業の見直しや改善、廃止を意識し、事業の再構築を図ること。

進捗管理シート

R5年度 実施状況	上半期	計画	改善・課題点等の検討 主管課による実態把握及び改善・課題点等の検討 検討事項の審査				実績	
	下半期	計画	審査結果に基づく当初予算などの編成				実績	
実施結果の 自己評価	評価							
	達成度	計画		目標		目標 (実績値)		
未達成の原因と 今後の取組								
今後の方向性			コメント					
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性		

進捗管理シート（詳細版）

令和5年度 上半期の計画内容	<p>持続可能で安定した財政運営を維持しつつ、ウィズコロナ社会を見据えた事業や子どもファースト事業にも財源を投下できるよう、当初予算編成前に既存事業の見直し等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存事業の見直し等について各部へ照会 ・市長、副市長と各部長によるヒアリングを実施 <p>上記を踏まえ、スクラップ・アンド・ビルドを徹底することなどにより、経費削減に努め、当初予算編成につなげる。</p>
令和5年度 下半期の計画内容	<p>上半期に実施する事業見直し等に基づき、当初予算における要求上限額の決定、通知等を行う。</p> <p>経常的経費を含めた事務事業のスクラップ・アンド・ビルドを徹底すること等により、財政調整基金の取崩額を抑制する等、持続可能な財政運営を見据えた当初予算編成を行う。</p>

柱 3 財政基盤の安定化

重点取組事項 3-①経常的経費の見直し

実施計画シート

No.	11	取組項目	元金償還額を上回らない市債の発行				
所管課	財政課	関係課	全課				
取組内容	償還財源に多額の一般財源を充当することから、市政運営の根幹にかかわる事業を除き、市債は、公債費の元金償還額を上回らない発行額とすることで、健全財政を維持する（※）。						
期待される効果	償還財源に多額の一般財源を充当する公債費の削減						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	元金償還額を上回らない市債の発行		実施	実施	実施	実施	実施
	公債費の抑制		実施	実施	実施	実施	実施
目標指標	数値目標	年度末の市債残高	421.0億円	418.5億円	416.0億円	413.5億円	411.0億円

進捗管理シート

R2年度 実施状況	上半期	計画	主管課による事業の優先順位等の検討・決定 財政フレーム等の検討	実績	市債発行を伴う事業費について各課へ照会、優先 順位等の検討
	下半期	計画	検討結果に基づく当初予算等の編成	実績	市債発行を伴う事業を精査等する中で、元金償還 額を上回らない市債発行となる当初予算を編成
R3年度 実施状況	上半期	計画	主管課による事業の優先順位等の検討・決定 財政フレーム等の検討	実績	市債発行を伴う事業費について各課へ照会、 優先順位等の検討
	下半期	計画	検討結果に基づく当初予算等の編成	実績	市債発行を伴う事業を精査等する中で、元金償還 額を上回らない市債発行となる当初予算を編成
R4年度 実施状況	上半期	計画	主管課による事業の優先順位等の検討・決定 財政フレーム等の検討	実績	市債発行を伴う事業費について各課へ照会、優先 順位等の検討
	下半期	計画	検討結果に基づく当初予算等の編成	実績	

※一般財源…用途が特定されない財源のこと（市町村税や普通交付税など）。
 ※市債…学校建設や道路整備のように一時的に多額の費用が必要となるときに、地方公共団体が国や銀行などから借り入れる資金のこと。
 ※公債費…地方公共団体が長期的に借り入れた資金（地方債）の元利償還金や、一時的に借り入れた資金の利子の支払いに要する経費。
 ※元金償還額…市債の元金返済額のこと。

進捗管理シート

R5年度 実施状況	上半期	計画	主管課による事業の優先順位等の検討・決定 財政フレーム等の検討				実績	
	下半期	計画	検討結果に基づく当初予算等の編成				実績	
実施結果の 自己評価	評価							
	達成度	計画		目標		目標 (実績値)		
未達成の原因と 今後の取組								
今後の方向性		コメント						
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性		

進捗管理シート（詳細版）

令和5年度 上半期の計画内容	<p>人口減少による税収の減や、少子高齢化による社会保障関係経費の増加等の課題に対応しつつ、健全で持続可能な財政運営を維持するため、現在の財政制度等が継続すると仮定して、今後、5年間の中期財政見通しを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後見込まれる事業等について各部へ照会 ・ 健全財政を維持しながら市債の発行を抑制するため、普通建設事業費について、目標額を検討
令和5年度 下半期の計画内容	<p>上半期の検討を基に、中期財政見通しを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通建設事業費の目標額を設定 ・ 優先順位等による事業精査 ・ 国府補助金等、特定財源の有効活用 ・ 元金償還額を上回らない市債発行を基本とする 等により <p>着実に市債残高を減少させる。</p>

柱 3 財政基盤の安定化

重点取組事項 3-①経常的経費の見直し

実施計画シート							
No.	12	取組項目	公共施設マネジメントの推進				
所管課	財産管理課		関係課	各施設所管課			
取組内容	公共施設の計画的な維持修繕による長寿命化や施設保有総量の最適化（施設の廃止、統合等）などを検討し、効率的・効果的な施設運営のあり方を検討し、見直す。						
期待される効果	施設の適正化により安定した財政運営を図る。						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	施設の廃止、統合等の検討・見直し		実施	実施	実施	実施	実施
	各施設個別計画の策定		実施	実施			
	各個別施設計画の内容精査					実施	実施
目標指標	数値目標	建築施設延床面積削減率（平成28年対比）	1.48%	1.85%	2.22%	2.59%	2.96%

進捗管理シート						
R2年度 実施状況	上半期	計画	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	実績	各個別計画策定状況の把握及び作成依頼	
	下半期	計画	各個別施設計画の策定	実績	各個別施設計画の策定	
R3年度 実施状況	上半期	計画	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	実績	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	
	下半期	計画	各個別施設計画を反映した、亀岡市公共施設等総合管理計画の改訂	実績	亀岡市公共施設等総合管理計画の改訂	
R4年度 実施状況	上半期	計画	建築施設の延床面積削減のための研究・検討	実績	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議を開催し、令和3年度末時点での延床面積削減率及び各公共施設の現状等の共有化	
	下半期	計画	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催および会議結果を踏まえた今後の方向性の検討	実績		

※公共施設マネジメント…公共施設の計画的な維持修繕による長寿命化や施設保有総量の最適化（総量縮減）など、市が保有する公共施設を最適に維持管理し、有効活用を図ることで、適切な行政サービスの提供と安定した財政運営を両立させるための取組のこと。

※建築施設延床面積削減率…平成28年に策定した亀岡市公共施設等総合管理計画では、計画策定の30年後に当たる2046年までに「10.7%」削減することを目標に掲げている。

進捗管理シート							
R5年度 実施状況	上半期	計画	<ul style="list-style-type: none"> 各個別施設計画の内容精査 亀岡市公共施設等総合管理計画の改訂（案）の作成 			実績	
	下半期	計画	<ul style="list-style-type: none"> 亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催 亀岡市公共施設等総合管理計画の改訂 			実績	
実施結果の 自己評価	評価						
	達成度	計画		目標		目標 (実績値)	
未達成の原因と 今後の取組							
今後の方向性			コメント				
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性	

進捗管理シート（詳細版）	
令和5年度 上半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> 各個別施設計画の内容精査の実施 令和2・3年度に作成した個別施設計画について、各所管課において内容を精査する。 亀岡市公共施設等総合管理計画の改訂（案）の作成 亀岡市公共施設等総合管理計画への追記等を行うため、改訂（案）を作成する。
令和5年度 下半期の計画内容	<ul style="list-style-type: none"> 亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議を開催 亀岡市公共施設等総合管理計画について改訂内容の確認を行うとともに、各部の公共施設マネジメントの現状確認及び情報の共有化を通じて、目標に向けての推進を図る。

柱 3 財政基盤の安定化

重点取組事項 3-②受益と負担の見直し

実施計画シート							
No.	13	取組項目	受益者負担の適正化				
所管課	企画調整課・教育総務課	関係課	関係課	使用料・手数料の所管課	使用料・手数料の所管課		
取組内容	受益と負担の公平性を確保する観点から、公共サービスの手数料や使用料について、近隣市との比較による現状分析等を実施し、適正な負担の程度の検証や適正化を図る。						
期待される効果	受益と負担の公平性を保つ						
計画年度			R2	R3	R4	R5	R6
実施項目と計画	①使用料・手数料の検証						
	使用料・手数料の状況把握、近隣市の状況調査		実施	実施	実施		
	調査結果の検証、近隣市との比較等による現状分析			実施	実施	実施	
	使用料・手数料の適正化の検討・見直し			実施	実施	実施	実施
	②学校施設使用料の検証						
	学校施設使用料の状況把握、近隣市の状況調査		実施				
	調査結果の検証 近隣市との比較等による現状分析		実施				
使用料徴収の適正化を検討・見直し			実施				
目標指標	数値目標	-	-	-	-	-	

進捗管理シート				
R2年度 実施状況	上半期	計画	【②学校施設使用料の検証】 学校施設使用料の現状把握	実績 【②学校施設使用料の検証】 平成27年度から令和元年度までの、「小学校施設使用料」「中学校施設使用料」から「平均」を算出。 京都府下の他市の「体育館使用料」「グラウンド使用料」「使用条例・規則」を調査し、亀岡市の使用料と比較。
	下半期	計画	【②学校施設使用料の検証】 近隣市の状況調査	実績 【②学校施設使用料の検証】 京都府内の他市の状況を調査し、亀岡市の使用料と比較した。また、亀岡市立学校施設使用条例施行規則の一部を改正し、申請方法及び使用料徴収の改善を図った。
R3年度 実施状況	上半期	計画	【①使用料・手数料の検証】 使用料・手数料の状況把握 【②学校施設使用料の検証】 使用料徴収の適正化を検討・見直し	実績 【①使用料・手数料の検証】 使用料の状況把握のための調査に向けた事務を進めた 【②学校施設使用料の検証】 使用料の支払方法を拡大
	下半期	計画	【①使用料・手数料の検証】 近隣市の状況調査、調査結果の検証 近隣市との比較等による現状分析 【②学校施設使用料の検証】 使用料徴収の適正化を検討・見直し	実績 【①使用料・手数料の検証】 使用料の設定状況調査、近隣市の状況把握・比較、施設使用料の見直しを実施 【②学校施設使用料の検証】 使用料の支払方法を拡大
R4年度 実施状況	上半期	計画	【①使用料・手数料の検証】 手数料の状況把握	実績 【①使用料・手数料の検証】 手数料の設定状況及び見直し状況の調査実施
	下半期	計画	【①使用料・手数料の検証】 近隣市の状況調査、近隣市との比較 使用料・手数料の適正化を検討	実績

進捗管理シート							
R5年度 実施状況	上半期	計画	【①使用料・手数料の検証】 ・インボイス制度開始に係る近隣市等の対応状況調査 ・手数料の他市設定状況調査			実績	
	下半期	計画	【①使用料・手数料の検証】 ・インボイス制度開始に係る使用料等適正化の検討 ・手数料の他市設定状況調査			実績	
実施結果の 自己評価	評価						
	達成度	計画		目標	-	目標 (実績値)	-
未達成の原因と 今後の取組							
今後の方向性			コメント				
行政改革推進 委員会の評価	達成度	I 計画		II 目標		III 妥当性	

進捗管理シート（詳細版）	
令和5年度 上半期の計画内容	<p>【①使用料・手数料の検証】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年10月1日から導入される、適格請求書等保存方式（インボイス制度）により、適格請求書発行事業者の登録を行った地方自治体においても請求書等への消費税額等の明記が義務付けられる。 今回、近隣市及び同規模市町村における制度対応状況調査を実施する。 令和4年度に庁内で実施した手数料設定状況調査では、概ね近隣市町と同額であり、見直し予定は無しという結果になったが、同規模市町村の手数料設定状況を調査する。
令和5年度 下半期の計画内容	<p>【①使用料・手数料の検証】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上半期の調査結果を参考に、使用料等適正化の検討を実施する。 上半期に引き続き、同規模市町村の手数料設定状況を調査し、比較・検討を行う。